

令和4年度当初予算のポイント

～「自慢できる新しい志摩市を創る」市政の推進～

市政運営の基本方針「自慢できる新しい志摩市を創る」の実現に向けて、引き続き、様々な
チェンジを断行していくとともに、令和4年度においては、

- 1 第2次総合計画の着実な推進 ～3つの重点項目に主眼を置いた事業の展開～
- 2 新型コロナウイルス感染症対策の充実・強化
に全庁を挙げて積極的に取り組みます。

一般会計当初予算額	26,026,710 千円
特別会計当初予算額	15,424,775 千円
企業会計当初予算額	4,509,682 千円
志摩市全体予算総額	45,961,167 千円

1 第2次総合計画の着実な推進

(1) 防災・減災対策の加速

南海トラフ地震など大規模災害への備えを強化するため、幼保園や消防署分署など市所管施設
の高台移転、津波避難施設や防災道の駅の整備など、ハード対策を加速させます。

また、防災訓練や避難所運営の充実、被害状況のリアルタイムの把握など、ソフト面での地域
防災力の向上に注力します。

このほか、計画的な空家等の除却や区画線・道路標示の補修、火災予防活動の充実を図ります。

※凡例 ◎新規事業 ○一部新規事業 ・継続事業

《主な事業》

※「当初予算概要」掲載ページ

【1】○志摩幼保園高台移転事業	49,479 千円	【P13、No.4】
【2】◎志摩消防署分署（志摩、磯部）高台移転事業	60,505 千円	【P15、No.22】
【3】○漁港津波避難施設整備事業（和具漁港）	113,565 千円	【P14、No.11】
【4】○津波避難対策施設整備事業（畔名地区ほか）	240,371 千円	【P15、No.27】
【5】◎防災道の駅整備事業	4,456 千円	【P15、No.28】
【6】◎災害時監視用ライブカメラ整備事業	9,279 千円	【P15、No.26】
【7】・空家等対策推進事業	2,840 千円	【P14、No.16】
【8】◎道路維持修繕経費（交通安全対策工事費）	5,000 千円	【P14、No.12】
【9】・火災予防活動事業	1,966 千円	【P14、No.20】

(2) 地域産業の復活

海洋環境の変化や磯焼けの深刻化、獣害被害など厳しい環境にある漁業者・農林事業者の事業継続に繋げるため、三重県と連携した調査・対策を進めるとともに、収入安定に向けた支援に取り組みます。

また、コロナ禍の影響を大きく受けている市内事業者の経済活動の再開・活性化に向けて、新しい生活様式に即した志摩市ならではの観光誘客・消費拡大事業の強化を図るとともに、市内での就業拡大を支援します。

《主な事業》

【10】○漁場環境調査事業	4,797 千円	【P17、No.9】
【11】◎磯焼け対策事業	5,793 千円	【P17、No.12】
【12】・獣害対策事業	28,989 千円	【P16、No.5】
【13】・農業の担い手受け入れ推進事業	8,831 千円	【P16、No.1】
【14】○新たな旅のスタイル促進事業	55,250 千円	【P18、No.20】
【15】○教育旅行満足度向上事業	7,500 千円	【P18、No.21】
【16】○学生合宿誘致事業	7,438 千円	【P18、No.22】
【17】○地産地消産地化推進事業	3,050 千円	【P16、No.3】
【18】○地域ブランド事業	9,790 千円	【P17、No.18】
【19】◎広域連携観光活性化推進事業	33,300 千円	【P18、No.23】
【20】◎地域観光活性化推進事業	7,200 千円	【P19、No.24】
【21】◎志摩市を元気にする創業支援事業（買い物利便性向上事業補助金）	6,000 千円	【P17、No.16】

(3) 子育て環境の充実

結婚・妊娠・出産・子育てとライフステージに応じた切れ目のない支援を充実・強化するため、若者の交流の促進、保育環境の整備や子育て世帯の経済的負担の軽減、地場産物を活用した食育の推進など、志摩市の魅力を最大限に生かした特徴ある取組をきめ細かに展開します。

《主な事業》

【22】○若者の集いと出会いの支援事業	1,671 千円	【P22、No.2】
【23】・若者世代の移住促進事業	3,950 千円	【P22、No.3】
【24】○不妊治療費助成事業	2,440 千円	【P20、No.5】
【25】・出産祝金支給事業	26,410 千円	【P20、No.2】
【26】○保育所施設整備事業（安乗保育所）	50,835 千円	【P20、No.4】
【27】◎志摩放課後児童クラブ移転事業	9,850 千円	【P20、No.3】
【28】◎記憶に残る給食事業（志摩給食の拡充）	6,000 千円	【P21、No.7】
【29】【歳入】小中学生学校給食費無料化の拡充（小学5・6年生）	△29,000 千円	

これら重点項目のほか、経済の在り方や様々な価値観が大きく変化し「新しい価値観」が定着しつつある中で、多様な主体と連携した分野横断的な事業を展開します。

《主な事業》

【30】◎ゼロカーボンシティ推進計画策定業務	10,118 千円	【P12、No.3】
脱炭素ロードマップ及びアクションプログラムを柱とする推進計画を策定します。		
【31】OSDGs の推進（プラットフォーム・啓発・情報発信）	1,581 千円	【P22、No.6・No.7】
シマシ SDGs パートナース等と連携して、自律的好循環の形成に向けた集いの場づくり、情報発信に取り組みます。		
【32】○環境美化の推進（市道・農道・観光施設等）	82,061 千円	【P23、No.10・No.12】
交通安全確保や景観保全等のため、除草回数の増や効果的な防草対策等を実施します。		
【33】○地域活性化起業人交流プログラム事業	22,400 千円	【P23、No.10】
専門的な知識を有する民間企業人を受け入れ、外部からの視点・民間の経営感覚を業務に活用します。		
【34】◎地域福祉推進事業（重層的支援体制整備事業）	20,314 千円	【P20、No.1】
複雑化・多様化した相談や支援ニーズに対応し、包括的な福祉サービスを提供するため、相談者に寄り添い、伴走する支援体制を構築します。		
【35】○地域課題の解決（支所機能拡充）	5,000 千円	【P22、No.8】
各支所が地域の多様な主体と協働して地域課題の解決に取り組みます。		
【36】◎健康づくり運動推進事業	18,840 千円	【P20、No.6】
幅広い世代の運動習慣の定着を目指した健康づくりを市内各地で展開します。		
【37】・ホストタウン事業	7,024 千円	【P21、No.5】
トライアスロンスペイン代表チームを志摩市へ招へいして、スポーツ、文化を通じた相互交流を深め、グローバル化、共生社会の実現を推進します。		
【38】◎磯部ふれあい公園施設改修事業	636,653 千円	【P21、No.6】
スポーツを活用した地域コミュニティの形成やスポーツツーリズムによる交流人口の拡大、防災機能の更なる向上に向け、公園施設の大規模改修・長寿命化対策を実施します。		

2 新型コロナウイルス感染症対策の充実・強化

新型コロナウイルス感染症から市民の皆さんの命・暮らしを守る万全の対応を引き続き実施するとともに、地域の医療関係団体等と連携して、これまでの経験を踏まえた柔軟で強靱な保健・医療等の提供体制の確保に取り組みます。

《主な事業》

【39】・新型コロナワクチン接種事業	127,056 千円	【P13、No.7】
【40】◎季節性インフルエンザ予防接種無償化（6か月児～中学生、高齢者）	36,241 千円	【P13、No.8】
【41】・地域外来・検査事業	15,535 千円	【P13、No.6】
【42】・自宅生活支援品給付事業	1,557 千円	【P13、No.3】
【43】・スクールバスの増便（密集性の回避）	12,488 千円	【P15、No.29】

令和 4 年度 当初予算概要



志 摩 市

目 次

令和4年度の予算編成について	P. 1
1. 志摩市全体の当初予算総額	P. 2
2. 一般会計予算歳入一覧表	P. 4
3. 市税の状況	P. 6
4. 一般会計予算歳出一覧表	P. 7
5. 地方債の状況	P. 9
6. 基金の状況	P. 10
7. 主要事業の概要	P. 11

令和4年度の予算編成について

～「自慢できる新しい志摩市を創る」市政の推進～

市政運営の基本方針「自慢できる新しい志摩市を創る」の実現に向けて、引き続き、様々な
チェンジを断行していくとともに、

1. 第2次総合計画の着実な推進 ～3つの重点項目に主眼を置いた事業の展開～
2. 新型コロナウイルス感染症対策の充実・強化
に全庁を挙げて積極的に取り組みます。

1. 第2次総合計画の着実な推進

< 3つの重点項目 >

(1) 防災・減災対策の加速

南海トラフ地震など大規模災害への備えを強化するため、幼保園や消防署
分署など市所管施設の高台移転、津波避難施設や防災道の駅の整備など、
ハード対策を加速させます。

また、防災訓練や避難所運営の充実、被害状況のリアルタイムの把握など、
ソフト面での地域防災力の向上に注力します。

このほか、計画的な空家等の除却や区画線・道路標示の補修、火災予防活動
の充実を図ります。

(2) 地域産業の復活

海洋環境の変化や磯焼けの深刻化、獣害被害など厳しい環境にある漁業者・
農林事業者の事業継続に繋げるため、三重県と連携した調査・対策を進める
とともに、収入安定に向けた支援に取り組みます。

また、コロナ禍の影響を大きく受けている市内事業者の経済活動の再開・
活性化に向けて、新しい生活様式に即した志摩市ならではの観光誘客・消費
拡大事業の強化を図るとともに、市内での就業拡大を支援します。

(3) 子育て環境の充実

結婚・妊娠・出産・子育てとライフステージに応じた切れ目のない支援を
充実・強化するため、若者の交流の促進、保育環境の整備や子育て世帯の
経済的負担の軽減、地場産業を活用した食育の推進など、志摩市の魅力を
最大限に生かした特徴ある取組をきめ細やかに展開します。

2. 新型コロナウイルス感染症対策の充実・強化

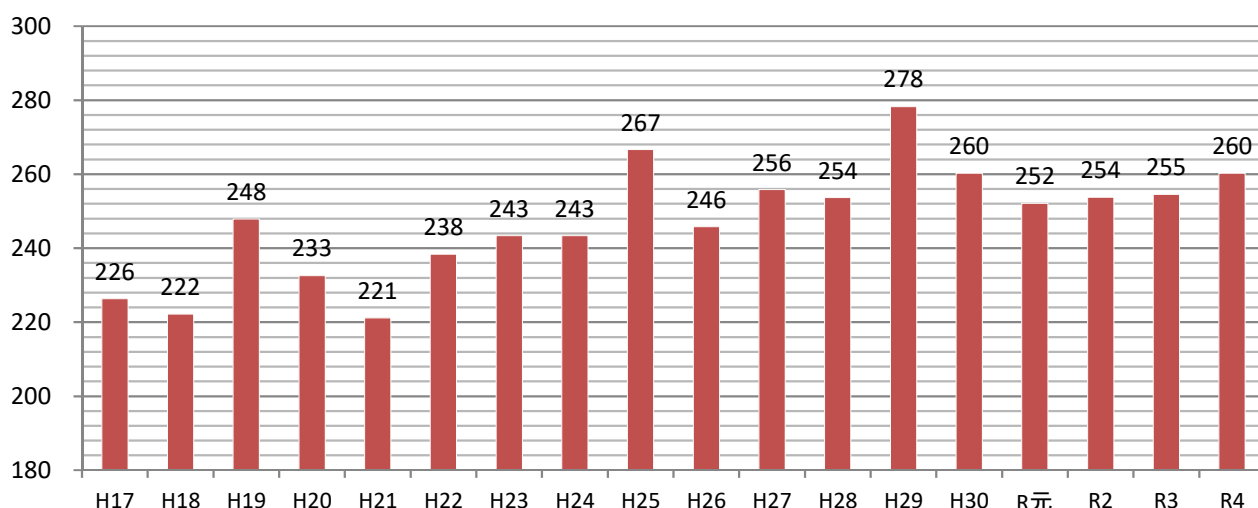
新型コロナウイルス感染症から市民の皆さんの命・暮らしを守る万全の対応を
引き続き実施するとともに、地域の医療関係団体等と連携して、これまでの経験
を踏まえた柔軟で強靱な保健・医療等の提供体制の確保に取り組みます。

1. 志摩市全体の当初予算総額

会 計 区 分		令和4年度	令和3年度	増減	伸び率
		千円	千円	千円	%
一 般 会 計		26,026,710	25,457,090	569,620	2.2
特 別 会 計	国民健康保険特別会計	6,428,692	6,343,301	85,391	1.3
	後期高齢者医療特別会計	1,477,094	1,443,144	33,950	2.4
	介護保険特別会計	7,514,132	7,503,347	10,785	0.1
	住宅新築資金等貸付事業特別会計	4,857	6,650	△ 1,793	△ 27.0
	小 計	15,424,775	15,296,442	128,333	0.8
企 業 会 計	水道事業会計	2,294,996	2,366,052	△ 71,056	△ 3.0
	収益的支出	1,606,599	1,677,440	△ 70,841	△ 4.2
	資本的支出	688,397	688,612	△ 215	△ 0.0
	下水道事業会計	762,068	817,977	△ 55,909	△ 6.8
	収益的支出	502,440	515,629	△ 13,189	△ 2.6
	資本的支出	259,628	302,348	△ 42,720	△ 14.1
	国民健康保険病院事業会計	1,452,618	1,485,076	△ 32,458	△ 2.2
	収益的支出	1,311,603	1,362,282	△ 50,679	△ 3.7
	資本的支出	141,015	122,794	18,221	14.8
	小 計	4,509,682	4,669,105	△ 159,423	△ 3.4
志 摩 市 全 体 予 算 総 額		45,961,167	45,422,637	538,530	1.2

単位: 億円

一般会計 当初予算額の推移



各会計における主な増減内容

◎一般会計

令和4年度の当初予算における歳入歳出予算総額は、260億2,671万円で、前年度対比では、5億6,962万円の増額となっています。

歳入については、地方交付税、繰入金などが減額となる一方、市税、国庫支出金、寄附金、市債などが増額となっています。

歳出目的別については、公債費が大きく減額となる一方、総務費、農林水産業費、教育費などが増額となっています。

歳出性質別については、扶助費、補助費等、公債費などが減額となる一方、物件費、積立金、投資的経費が増額となっています。

◆詳細については、次ページ以降を参照

◎特別会計(4会計)

○国民健康保険特別会計

国民健康保険事業費納付金は減額となった一方、療養給付費等の増加により保険給付費が増額となったため、前年度に比べ、8,539万1千円の増額となっています。

○後期高齢者医療特別会計

後期高齢者医療広域連合納付金のうち、保険料負担金、療養給付費負担金、保険基盤安定制度負担金の増額により、前年度に比べ、3,395万円の増額となっています。

○介護保険特別会計

地域支援事業費が減額となる一方、介護給付費の増額により、前年度に比べ、1,078万5千円の増額となっています。

○住宅新築資金等貸付事業特別会計

前年度繰越金の減額により、前年度に比べ、179万3千円の減額となっています。

◎企業会計(3会計)

○水道事業会計

収益的支出については、修繕費、支払利息、減価償却費などの減額により、前年度に比べ、7,084万1千円の減額となっています。また、資本的支出については、建設改良費が増額となる一方、企業債償還金が減額となり、前年度に比べ、21万5千円の減額となっています。

○下水道事業会計

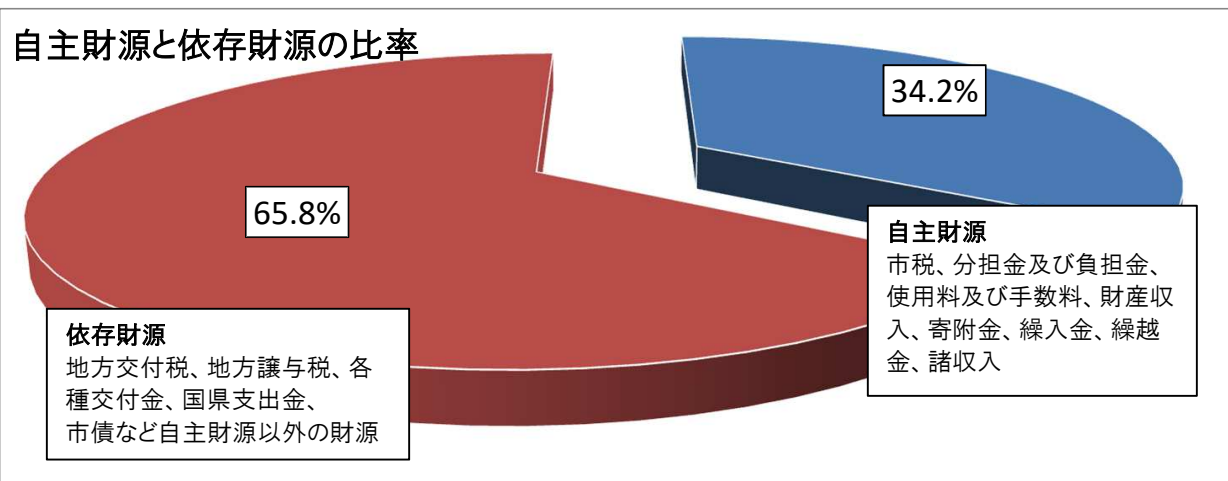
収益的支出については、減価償却費、資産減耗費及び企業債利息などが減額となり、前年度に比べ、1,318万9千円の減額となっています。また、資本的支出については、企業債償還金が増額となる一方、施設改良費が減額となり、前年度に比べ、4,272万円の減額となっています。

○国民健康保険病院事業会計

収益的支出については、給与費等の減額により、前年度に比べ、5,067万9千円の減額となっています。また、資本的支出については、企業債償還金、器械備品購入費の増額により、前年度に比べ、1,822万1千円の増額となっています。

2. 一般会計予算歳入一覧表

款 別	令和4年度 当初 (A)	令和3年度 当初 (B)	増 減 (A)-(B)	比較 (A)/(B)	(A) の 構 成 比
	千円	千円	千円	%	%
市税	5,571,851	5,428,773	143,078	102.6	21.4
地方譲与税	169,062	127,666	41,396	132.4	0.6
利子割交付金	4,500	7,000	△ 2,500	64.3	0.0
配当割交付金	24,500	24,500	0	100.0	0.1
株式等譲渡所得割交付金	19,000	8,200	10,800	231.7	0.1
法人事業税交付金	40,000	26,000	14,000	153.8	0.2
地方消費税交付金	1,260,000	1,209,000	51,000	104.2	4.9
ゴルフ場利用税交付金	37,000	35,000	2,000	105.7	0.1
自動車取得税交付金	1	1	0	100.0	0.0
環境性能割交付金	20,000	12,300	7,700	162.6	0.1
地方特例交付金	23,369	53,490	△ 30,121	43.7	0.1
地方交付税	9,300,000	9,482,500	△ 182,500	98.1	35.7
交通安全対策特別交付金	3,000	3,000	0	100.0	0.0
分担金及び負担金	263,710	286,573	△ 22,863	92.0	1.0
使用料及び手数料	238,795	241,059	△ 2,264	99.1	0.9
国庫支出金	2,719,108	2,398,463	320,645	113.4	10.4
県支出金	1,401,698	1,421,701	△ 20,003	98.6	5.4
財産収入	21,002	21,000	2	100.0	0.1
寄附金	650,105	467,005	183,100	139.2	2.5
繰入金	1,372,299	1,930,267	△ 557,968	71.1	5.3
繰越金	450,000	400,000	50,000	112.5	1.7
諸収入	330,210	410,092	△ 79,882	80.5	1.3
市債	2,107,500	1,463,500	644,000	144.0	8.1
歳 入 合 計	26,026,710	25,457,090	569,620	102.2	100.0



主な増減要因

・市税	総所得の増加による個人市民税の増(1億2,367万8千円増)、均等割減免終了等による法人市民税の増(2,467万1千円増)、臨時的軽減措置が終了することによる軽自動車税環境性能割の増(822万円増)
・地方交付税	オリンピック・ホストタウンに係る経費等の縮小に伴う特別交付税の減(9,500万円減)、一部地方債償還金終了に伴う基準財政需要額縮小に伴う普通交付税の減(8,750万円減)
・国庫支出金	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の増(1億4,380万円増)、社会資本整備総合交付金(津波避難対策施設整備事業に係る補助金)の増(1億2,187万5千円増)
・寄附金	ふるさと応援寄附金の増(1億8,400万円増)
・繰入金	財政調整基金繰入金の減(5億6,500万円減)、減債基金繰入金の減(1億円減)
・市債	磯部ふれあい公園施設改修事業債の増(5億5,070万円皆増)、旧片田小学校校舎解体に係る学校施設等解体撤去事業債の増(1億2,340万円皆増)、志摩中学校大規模改造事業債の増(6,330万円増)

消費税率引き上げに伴う地方消費税交付金増収分の充当状況

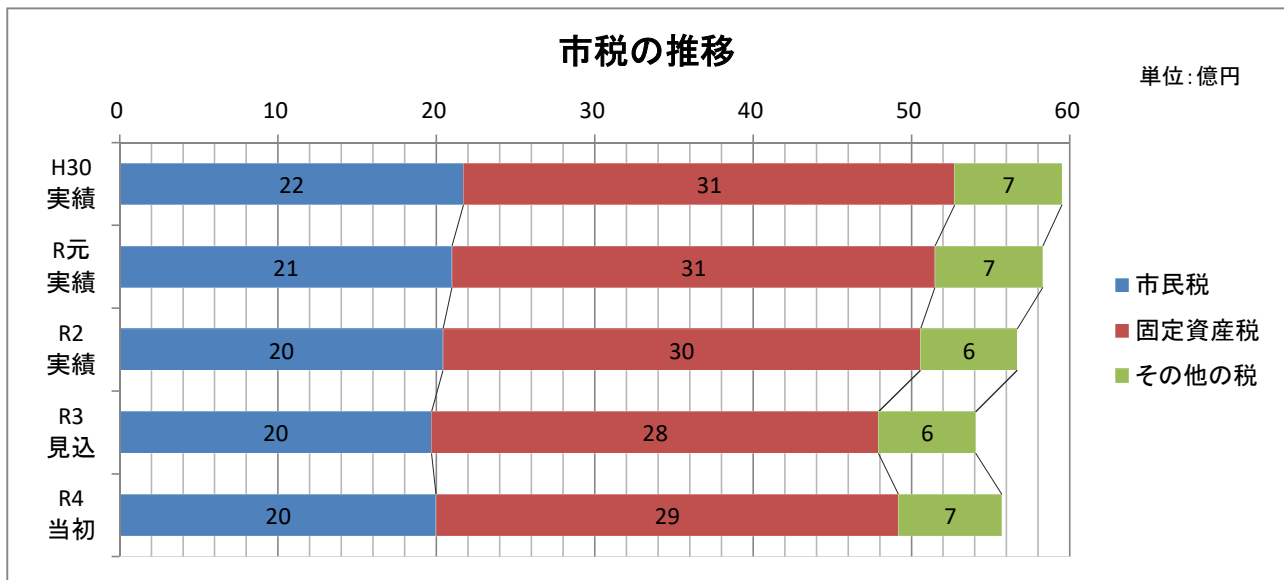
事業の内訳		対象事業費	財 源 内 訳			引き上げ分地方消費税交付金構成比
			特定財源	一般財源	うち引き上げ分の地方消費税交付金	
社会福祉	社会福祉全般に関する事業	千円 88,132	千円 15,965	千円 72,167	千円 9,121	% 1.3
	障がい者福祉に関する事業	1,351,590	974,510	377,080	47,659	6.9
	高齢者福祉に関する事業	244,713	39,720	204,993	25,909	3.8
	児童福祉に関する事業	2,419,173	951,889	1,467,284	185,448	27.0
	母子福祉に関する事業	213,739	67,195	146,544	18,521	2.7
	生活保護に関する事業	833,080	618,519	214,561	27,118	3.9
社会保険	国民健康保険に関する事業	484,541	246,268	238,273	30,115	4.4
	後期高齢者医療保険に関する事業	963,905	175,950	787,955	99,589	14.5
	介護保険に関する事業	1,186,782	94,843	1,091,939	138,009	20.1
保健衛生	保健衛生全般に関する事業	364,003	107,938	256,065	32,364	4.7
	疾病等予防に関する事業	331,728	181,417	150,311	18,998	2.8
	健康増進に関する事業	71,912	21,440	50,472	6,379	0.9
	医療に関する事業	396,213	15,865	380,348	48,070	7.0
合 計		8,949,511	3,511,519	5,437,992	687,300	100.0

※平成26年4月1日から消費税率及び地方消費税率が引き上げられ、その引き上げ分に相当する金額が社会福祉、社会保険及び保健衛生の3つの社会保障施策に関する事業の財源として充てられます。

なお、本年度は、地方消費税交付金のうち、22分の12に相当する額が充てられることになっています。

3. 市税の状況

税 目	令和4年度 当初	令和3年度 当初	前 年 度 比 較	構成比
	千円	千円	千円	%
個人市民税	1,800,664	1,676,986	123,678	32.4
法人市民税	197,688	173,017	24,671	3.5
固定資産税	2,918,270	2,944,296	△ 26,026	52.4
国有資産等所在市町村交付金	727	732	△ 5	0.0
軽自動車税環境性能割	13,600	5,380	8,220	0.2
軽自動車税種別割	202,896	197,926	4,970	3.6
市たばこ税	345,635	338,064	7,571	6.2
入湯税	92,371	92,371	0	1.7
特別土地保有税	0	1	△ 1	0.0
合 計	5,571,851	5,428,773	143,078	100.0



※R3見込について、13号補正見込み額を反映した数値となっています。

入湯税の充当状況

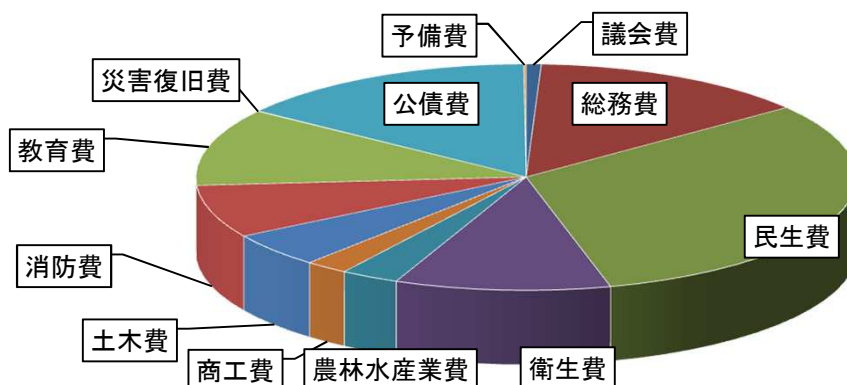
目 的	対象事業費	財 源 内 訳			入湯税 構成比
		特定財源	一般財源	うち入湯税	
	千円	千円	千円	千円	%
環境衛生施設	38,577	38,422	155	124	0.1
鉱泉源の保護管理施設	2,737	2,310	427	342	0.4
観光の振興	247,014	140,472	106,542	91,905	99.5
合 計	288,328	181,204	107,124	92,371	100.0

※入湯税は目的税であり、環境衛生施設、鉱泉源の保護管理施設及び観光の振興（観光施設の整備を含む。）等の経費に充てられます。

4. 一般会計予算歳出一覧表

(目的別)

款 別	令和4年度 当初 (A)	令和3年度 当初 (B)	増 減 (A)-(B)	比較 (A)/(B)	(A) の 構 成 比
	千円	千円	千円	%	%
議会費	190,722	204,490	△ 13,768	93.3	0.7
総務費	3,574,712	3,212,311	362,401	111.3	13.7
民生費	8,179,996	8,057,763	122,233	101.5	31.4
衛生費	2,738,193	2,775,362	△ 37,169	98.7	10.5
農林水産業費	739,291	569,507	169,784	129.8	2.8
商工費	545,752	507,866	37,886	107.5	2.1
土木費	1,278,663	1,259,849	18,814	101.5	5.0
消防費	1,962,140	1,809,337	152,803	108.4	7.5
教育費	2,878,157	2,670,235	207,922	107.8	11.1
災害復旧費	17,430	4,630	12,800	376.5	0.1
公債費	3,891,654	4,355,740	△ 464,086	89.3	15.0
予備費	30,000	30,000	0	100.0	0.1
歳 出 合 計	26,026,710	25,457,090	569,620	102.2	100.0

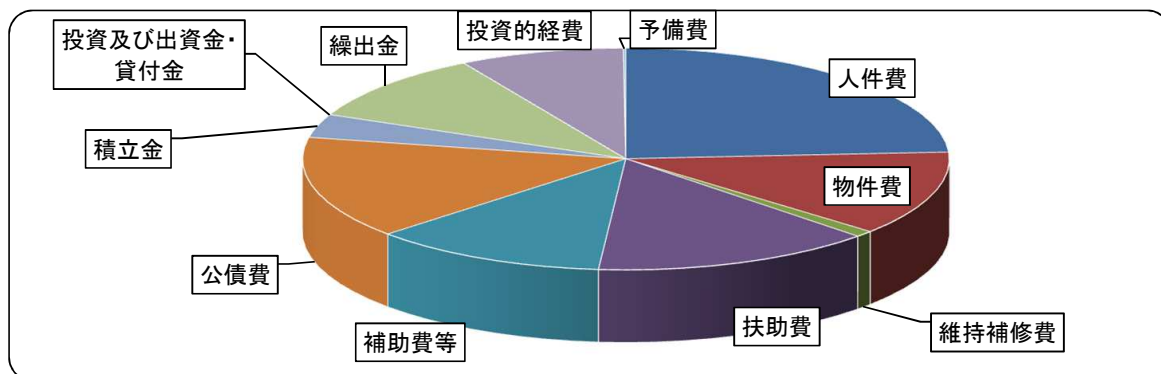


主な増減要因

・総務費	ふるさと応援寄附金事業の増(2億5,738万円増)、地域脱炭素実現に向けた計画づくり事業委託等に係るゼロカーボンシティ推進事業の増(1,011万8千円皆増)
・民生費	認定こども園への移行に伴う民間保育所等運営支援事業の増(5,166万8千円増)、安乗保育所改修工事に伴う保育所施設整備事業の増(4,312万5千円増)
・農林水産業費	和具漁港津波避難タワー建設に係る漁港津波避難施設整備事業の増(9,399万2千円増)、農村地域防災減災事業の増(7,422万8千円皆増)
・消防費	畔名地区津波避難タワー建設等に係る津波避難対策施設整備事業の増(2億189万4千円増)、志摩消防署分署高台移転事業の増(6,050万5千円皆増)
・教育費	磯部ふれあい公園施設改修事業の増(6億3,665万3千円皆増)、旧片田小学校校舎解体に係る学校施設等解体撤去事業の増(1億3,005万3千円増)
・公債費	合併特例債償還金減少に伴う起債償還金元金の減(4億2,764万5千円減)

(性質別)

区 分		令和4年度 当 (A)	令和3年度 当 (B)	増 減 (A)-(B)	比 較 (A)/(B)	(A) の 構 成 比
人件費		千円 6,256,981	千円 6,286,147	千円 △ 29,166	% 99.5	% 24.0
内 訳	報酬	722,041	716,451	5,590	100.8	—
	給料	2,504,293	2,523,196	△ 18,903	99.3	—
	職員手当等	1,543,580	1,574,341	△ 30,761	98.0	—
	共済費	987,804	982,521	5,283	100.5	—
	災害補償費等	17,042	17,057	△ 15	99.9	—
	退職手当負担金	482,221	472,581	9,640	102.0	—
物件費		3,210,829	2,969,016	241,813	108.1	12.3
維持補修費		237,130	250,476	△ 13,346	94.7	0.9
扶助費		3,658,028	3,729,342	△ 71,314	98.1	14.1
補助費等		3,071,100	3,405,419	△ 334,319	90.2	11.8
公債費		3,891,644	4,355,730	△ 464,086	89.3	15.0
積立金		893,018	685,419	207,599	130.3	3.4
投資及び出資金・貸付金		0	0	0	—	0.0
繰出金		2,627,279	2,634,481	△ 7,202	99.7	10.1
投資的経費		2,150,701	1,111,060	1,039,641	193.6	8.3
予備費		30,000	30,000	0	100.0	0.1
歳 出 合 計		26,026,710	25,457,090	569,620	102.2	100.0



主な増減要因

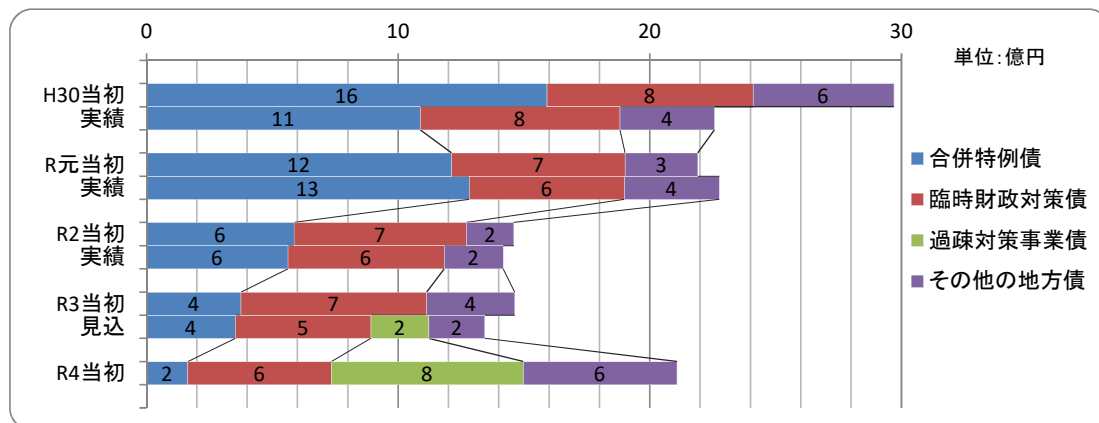
・物件費	旧片田小学校校舎解体に係る学校施設等解体撤去事業の増(1億3,005万3千円増)、予防接種事業のうち子宮頸がん及びインフルエンザに係るワクチン接種業務委託の増(8,275万9千円)
・扶助費	児童手当支給事業のうち児童手当の減(2,320万円減)、生活扶助費等の減額に伴う扶助費の減(1,648万8千円減)、児童扶養手当支給事業のうち児童扶養手当の減(1,185万1千円減)
・補助費等	新型コロナワクチン接種事業のうちワクチン接種対応が進んだことに伴う医師・看護師等報酬金の減(5,925万円減)、ホストタウン事業のうち東京オリンピック開催終了に伴うホストタウン実行委員会負担金の減(4,793万2千円減)
・公債費	合併特例債償還金減少に伴う起債償還金元金の減(4億2,764万5千円減)
・積立金	ふるさと応援基金積立金の増(1億8,400万円増)、繰越金の増に伴う財政調整基金積立金の増(2,500万円増)
・投資的経費	磯部ふれあい公園施設改修事業の増(6億3,665万3千円増)、畔名地区津波避難タワー建設等に係る津波避難対策施設整備事業の増(2億189万4千円増)

5. 地方債の状況

地方債の借入額推移(一般会計)

(単位:千円)
(※上段:当初/下段:実績)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
地方債借入額	2,969,700 (2,257,000)	2,191,200 (2,275,400)	1,459,800 (1,416,800)	1,463,500 (1,344,100)	2,107,500
合併特例債	1,591,100 (1,087,800)	1,212,500 (1,281,900)	586,500 (562,000)	375,400 (353,700)	164,200
臨時財政対策債	820,000 (793,200)	690,000 (617,600)	685,000 (621,700)	737,500 (538,800)	570,000
過疎対策事業債	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (229,400)	763,100
その他の地方債	558,600 (376,000)	288,700 (375,900)	188,300 (233,100)	350,600 (222,200)	610,200



※合併特例債について、志摩市の借入限度額32,489,500千円のうち、令和4年度までの累計発行額(見込)は32,159,900千円となっています。

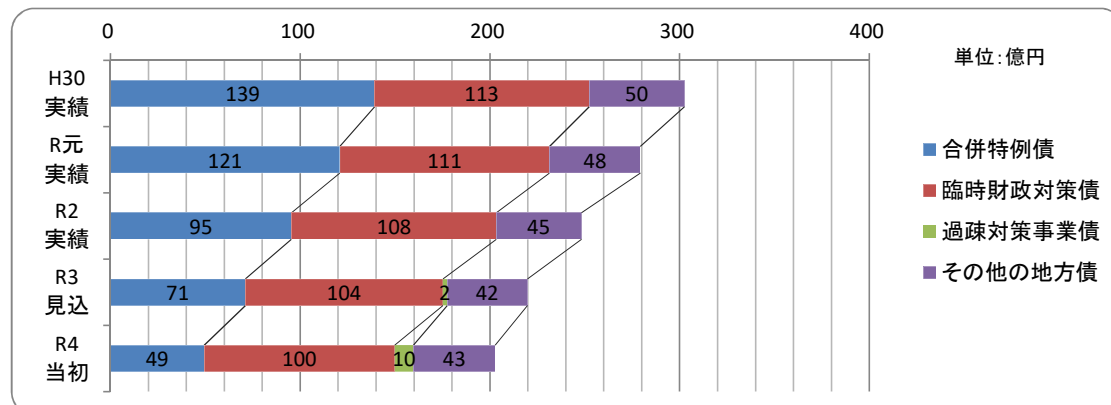
※旧志摩広域消防組合と志摩市の合算数値となっています。

※R3見込について、13号補正見込み額を反映した数値となっています。

地方債の年度末残高推移(一般会計)

(単位:千円)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
地方債年度末残高	30,255,360	27,942,998	24,830,060	21,972,535	20,281,345
合併特例債	13,934,255	12,086,744	9,549,572	7,112,201	4,935,395
臨時財政対策債	11,296,509	11,051,235	10,795,442	10,413,231	10,043,208
過疎対策事業債	0	0	0	229,400	992,500
その他の地方債	5,024,596	4,805,019	4,485,046	4,217,703	4,310,242



※元利償還金について、合併特例債と過疎対策事業債については70%、臨時財政対策債については100%が、普通交付税の算定における基準財政需要額に算入されます。

※旧志摩広域消防組合と志摩市の合算数値となっています。

※R3見込について、13号補正見込み額を反映した数値となっています。

6. 基金の状況

基金の年度末残高推移(一般会計)

(単位:千円)
(※上段:当初/下段:実績)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
積立基金	8,711,465 (9,413,074)	7,902,341 (8,515,898)	7,369,155 (7,437,474)	6,217,103 (7,398,419)	6,946,752
財政調整基金	3,616,184 (4,355,125)	3,372,627 (3,781,663)	2,772,307 (2,944,195)	2,089,988 (3,009,752)	2,746,752
減債基金	411,415 (411,544)	259,136 (259,237)	156,844 (156,914)	54,537 (54,564)	52,214
地域振興基金	2,531,184 (2,642,089)	2,561,096 (2,490,443)	2,124,589 (2,241,556)	1,905,793 (1,910,756)	1,609,756
ふるさと応援基金	1,412,080 (1,267,958)	980,410 (1,277,581)	1,621,551 (1,330,871)	1,427,711 (1,639,035)	1,762,035
その他の特定目的基金	740,602 (736,358)	729,072 (706,974)	693,864 (763,938)	739,074 (784,312)	775,995
定額運用基金	142,400 (142,400)	142,400 (142,400)	142,400 (142,400)	142,400 (192,400)	192,400
土地開発基金	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0
その他の定額運用基金	142,400 (142,400)	142,400 (142,400)	142,400 (142,400)	142,400 (192,400)	192,400
合 計	8,853,865 (9,555,474)	8,044,741 (8,658,298)	7,511,555 (7,579,874)	6,359,503 (7,590,819)	7,139,152

※地域振興基金は、合併後の市町村が地域住民の連帯の強化又は地域振興等のために設ける基金です。財源として合併特例債を活用し、基金の積み立てを行ってきましたが、地域振興基金条例に規定する市民の連帯の強化及び地域振興に資する事業への財源として、計画的な取り崩しを行います。

※令和3年度の下段数値は、13号補正見込み額を反映した数値となっています。

7. 主要事業の概要

○主要事業一覧の分類

第2次総合計画の基本目標

1. 自然とともに生きるまちづくり
2. 安全・安心なまちづくり
3. 産業が元気なまちづくり
4. 誰もが健やかで助け合うまちづくり
5. 人と文化を育むまちづくり
6. 市民のために市民と築くまちづくり

○予算編成方針における「2つの柱」、「3つの重点項目」の内容は次のとおり

「自慢できる新しい志摩市を創る」市政の推進

市長の市政運営の基本理念である「自慢できる新しい志摩市を創る」を基本とし、以下の項目を重点に、全庁を挙げてその進捗を図ることとします。

(1) 第2次総合計画の着実な推進

【重点項目】

- ① 防災・減災対策の加速
- ② 地域産業の復活
- ③ 子育て環境の充実

(2) 新型コロナウイルス感染症対策の充実・強化

次ページ以降の表中「重点項目」欄に「防災・減災」「産業復活」「子育て環境」「コロナ対策」で表記しています。

1. 自然とともに生きるまちづくり

◎は新設事業、○は一部新規事業を表しています。

括弧書きは令和4年4月1日以降の担当部署を表しています。

No.	新設	事業名	事業費 (千円)	事業概要	重点項目	予算書 ページ	担当部署
1	○	公用車管理経費 (電気自動車購入)	13,649 (3,737)	地球温暖化の原因となる二酸化炭素などの温室効果ガスの排出抑制を図るため、市役所本庁舎の蛍光灯照明器具をLED照明器具に交換します。		P49	管財契約課 (スマート改革・ 資産経営課)
2	◎	本庁舎照明設備 LED化改修事業	1,463	地球温暖化の原因となる二酸化炭素などの温室効果ガスの排出抑制を図るため、市役所本庁舎の蛍光灯照明器具をLED照明器具に交換します。 【事業内容】 本庁舎照明設備LED化改修工事実施設計業務		P49	管財契約課 (スマート改革・ 資産経営課)
3	◎	ゼロカーボンシティ 推進事業	10,118	2050年までに市域からの温室効果ガス排出量の実質ゼロをめざし、脱炭素ロードマップ及びアクションプランを柱とするゼロカーボンシティ推進計画を策定します。		P51	総合政策課
4	○	脱炭素化対策事業	813	自然環境の保全及び地球温暖化対策の推進に向けて、マイボトル等で給水できる環境の整備や市オリジナルマイボトルの販売を通じた市域内における脱炭素化の機運醸成、ペットボトル等のプラスチック製品の使用抑制に取り組みます。 ・令和4年度設置予定台数 学校、公民館などの公共施設へ13台 ・マイボトル作成予定本数 300本(容量300ml)		P117	環境課 (環境・ごみ対 策課)
5	○	浄化槽設置整備事業	38,607	生活排水の適正処理に向け、合併処理浄化槽の設置を推進するため、設置費用(個人)の一部を補助します。 また、単独処理浄化槽又は汲み取り便槽から合併処理浄化槽への転換に係る撤去費用及び配管費用等の一部を補助するとともに、令和4年度からは、単独処理浄化槽を撤去せず、雨水貯留槽等へ再利用する場合、汲み取り便槽から転換する場合の撤去費用の一部を補助対象に追加します。		P117	環境課 (環境・ごみ対 策課)
6	○	森林資源地域循環 活用事業	23,190	森林のもつ多面的機能の持続的な発揮と保全に向けて、森林環境譲与税を活用して、森林の適切な管理を実施していきます。 【主な事業内容】 ・森林バンク制度のための境界確認業務 ・浜島町南張地内の調整伐(間伐)事業 ・炭焼き技術者育成講習会		P133	農林課

2. 安全・安心なまちづくり

No.	新設	事業名	事業費 (千円)	事業概要	重点項目	予算書 ページ	担当部署
1		地域公共交通一般 経費 (交通懇談会開催)	811 (268)	地域の公共交通に関する現状と課題、移動支援に関する住民・交通事業者・行政の協働等について話し合う住民懇談会を開催し、公共交通を守り支えるために、住民・交通事業者・行政のそれぞれができること、やらなければならないことを話し合い、持続可能な公共交通体系の構築を図ります。 【開催予定】 地域別住民懇談会5回(5町)/地区別住民懇談会10回(10地区)		P53	総合政策課
2	◎	路線バス運行維持 事業 (志島循環線等乗降 調査)	42,535 (1,041)	阿児地域の志島循環線・安乗線の2ルートの定時定路線バスについて、住民懇談会による各地区の課題把握に加え、乗降調査を実施して具体的な利用状況を確認した上で、ルート重複の解消など、効率的で持続可能な運行形態の検討を行い、路線の再編成を進めます。		P53	総合政策課
3		自宅生活支援品 給付事業	1,557	新型コロナウイルス感染症の感染のおそれがあり、自宅待機を要請された者等に対し、自宅生活支援品を給付することで自宅生活の維持を支援するとともに、感染防止を図ります。 【事業内容】 自宅生活支援品の給付 基本セット:自宅待機期間に応じた食料品 オプション:感染防止用品・介護用品・乳幼児対応商品等	コロナ 対策	P81	地域福祉課
4	○	志摩幼保園高台 移転事業	49,479	南海トラフ地震など大規模災害への備えを強化するため、津波浸水想定区域内にある志摩幼保園園舎を高台(旧布施田小学校跡地)へ新築移転します。 【事業内容】 地質調査、用地測量、建築・道路工事実施設計、用地購入	防災 減災	P101	こども家庭課
5		新型コロナウイルス 感染症対策事業	940	新型コロナウイルス感染症対策の充実・強化に向けて、折込チラシ等を活用した、対策等に関する市民向けの情報提供・啓発に取り組みます。また、コロナ感染症予防物品、手指消毒用アルコールの購入及び備蓄を行います。	コロナ 対策	P109	健康推進課
6		地域外来・検査事業	15,535	新型コロナウイルス感染症に関する検査機能を維持するため、「志摩地域外来・検査センター」を引き続き運営します。	コロナ 対策	P109	健康推進課
7		新型コロナワクチン 接種事業	127,056	新型コロナウイルス感染症のワクチン接種を迅速かつ円滑に実施するための体制を整備します。 【主な事業内容】 ○追加(3回目)接種対象者ワクチン接種 ○12歳以上の未接種者及び新規対象者ワクチン接種	コロナ 対策	P109	健康推進課
8	◎	予防接種事業 (インフルエンザ予防 接種無償化事業)	195,925 (36,241)	感染すると重症化するリスクの高い下記対象者の季節性インフルエンザの予防接種に係る費用を無償化することにより、接種率を高め、インフルエンザの重症化及びそのまん延の予防を図るとともに、新型コロナウイルス感染症対策に取り組む医療機関の負担の軽減を図ります。 【事業内容】 対象者:①生後6か月～15歳以下(中学3年生) ②高齢者インフルエンザ対象者 実施内容:市内医療機関の場合は、医療機関窓口負担なし。 市外医療機関で接種する場合は事前に連絡をもらい、必要書類を医療機関に送付してから接種を行う。	コロナ 対策	P111	健康推進課
9	◎	畔名排水機場排水 ポンプ改良事業	15,485	浸水被害の軽減に向けて、経年劣化により排水能力が低下している畔名排水機場の排水ポンプの更新を実施します。	防災 減災	P131	農林課
10	◎	農村地域防災減災 事業	74,228	決壊等した際に下流域に影響を及ぼす恐れがある農業用ため池について、堤体等の安全性を評価するための各種調査を実施します。また、改修が必要なため池を選定し、実施計画の策定、整備事業へと繋げる取組を計画的に進めていきます。 【事業内容】 ため池整備実施計画策定業務 ため池危険性評価業務 ため池地質調査業務	防災 減災	P133	農林課

No.	新設	事業名	事業費 (千円)	事業概要	重点項目	予算書 ページ	担当部署
11	○	漁港津波避難施設 整備事業	113,565	南海トラフ地震など大規模災害への備えを強化するため、志摩市津波避難計画に準じた和具漁港津波避難施設の整備工事を実施します。 【事業内容】 和具漁港津波避難施設整備工事	防災 減災	P139	水産課
12	◎	道路維持修繕経費 (交通安全対策工事 費)	48,480 (5,000)	車両通行及び高齢者や小中学生等歩行者の安全確保に向けて、車道中央線(破線・白)や外側線等の区画線が不明瞭な個所の修繕を実施します。 【事業内容】 交通安全対策工事	防災 減災	P157	建設整備課
13		道路新設改良事業	263,340	市道の機能を維持向上させるため、道路改良、側溝整備、舗装改修などを自治会要望を踏まえながら計画的に行います。 【事業内容】 市内各地で34箇所の測量設計・工事等を予定 主な工事 志摩町地内の市道片田御座線の舗装工事 阿児町鵜方地内の市道宮坂線の舗装工事	防災 減災	P157	建設整備課
14		橋梁長寿命化事業	82,800	市道上で管理する橋梁について、建設からかなりの年数が経過しており、放置しておく重大な事故を引き起こす恐れがあるため、橋梁の状態を点検して修繕計画を作成し、その計画に基づいて工事等を行います。	防災 減災	P157	建設整備課
15		木造住宅耐震化等 支援事業	14,900	地震に強いまちづくりを進めるため、志摩市耐震改修促進計画に基づき、市内の旧耐震基準木造住宅の耐震診断を実施します。 また、診断の結果、耐震性の低い住宅について、耐震補強設計及び耐震補強工事に対する費用を補助し、空き家住宅については除却費用の補助を実施します。 【主な事業内容】 ・木造住宅の無料耐震診断 ・木造住宅の耐震補強設計のための補助 ・木造住宅の耐震補強工事のための補助 ・木造住宅空き家の除却工事のための補助	防災 減災	P161	営繕室
16		空家等対策推進事業	2,840	安全で快適な生活環境を確保するため、適切な管理が行われていない空家等について、所有者等への指導や啓発を実施します。 また、利活用可能な空家等については、有効活用を促進するなど総合的かつ計画的な空家等対策に取り組みます。 【主な事業内容】 ・空家等対策計画の実施に関する協議を行う「志摩市空家等対策協議会」の運営 ・公民連携による空家等に関する施策等を促進するための協議を実施する「志摩市空家等利活用推進会議」の運営 ・市内の危険な空家等の所有者の調査や必要な措置の実施 ・空き家相談会の開催 ・空家等対策に関する啓発チラシの配布	防災 減災	P161	営繕室
17		空家等除却推進事業	1,100	安全で快適な生活環境を確保するため、志摩市空家等対策計画に基づき、そのまま放置すれば周辺環境に悪影響を及ぼし続ける特定空家等の除却を促進します。 【主な事業内容】 ・特定空家等の除却工事のための補助	防災 減災	P161	営繕室
18		公営住宅等長寿命化 整備事業	51,425	老朽化した市営住宅を、長く、安全かつ快適に使用していくため、志摩市公営住宅等長寿命化計画に基づき、屋根や外壁の改修、雨水管の取替等の工事を実施します。 【主な事業内容】 ・市営住宅寺山団地長寿命化型改善工事 ・市営住宅石塚団地長寿命化型改善工事		P167	都市計画課
19		消防自動車購入事業 (常備消防費)	79,016	消防力の充実強化を図るため、志摩市消防本部車両更新計画に基づき、水槽付き消防ポンプ自動車ほか、常備消防車両を更新します。 【主な事業内容】 ・更新車両: 水槽付き消防ポンプ自動車、小型動力ポンプ付き積載搬送車、火災調査車、消防団担当車	防災 減災	P171	消防総務課
20		火災予防活動事業	1,966	地域に根差した火災予防を推進するため、火災予防に係る専門的な人材の育成、防火啓発活動の充実、消防法違反対象物の是正に取り組みます。	防災 減災	P171	予防課

No.	新設	事業名	事業費 (千円)	事業概要	重点項目	予算書 ページ	担当部署
21		消防自動車購入事業 (非常備消防費)	16,291	消防力の充実強化を図るため、志摩市消防本部車両更新計画に基づき、可搬ポンプ付き軽積載車を更新します。 【主な事業内容】 ・更新車両：可搬ポンプ付き軽積載車 2台	防災 減災	P173	消防総務課
22	◎	志摩消防署分署 高台移転事業	60,505	南海トラフ地震など大規模災害への備えを強化するため、津波浸水想定区域内にある分署庁舎について、高台への早期移転に取り組めます。 【主な事業内容】 【志摩消防署分署高台移転に伴う実施設計業務】 ・志摩消防署志摩分署新築工事 ・志摩消防署磯部分署新築工事	防災 減災	P175	消防総務課
23	◎	志摩消防署 大王分署改修事業	16,864	消防体制の充実強化を図るため、経年劣化が進んでいる大王分署の改修工事を行い、施設の長寿命化を図ります。 【主な事業内容】 ○志摩消防署大王分署改修工事 ・防水工事(ウレタン塗膜防水、下地処理等) ・外壁工事(ひび割れ・欠損部補修、外壁目地シーリング等) ・樋工事	防災 減災	P175	消防総務課
24		災害対策用備蓄 食料購入事業	8,681	自助・共助により賄われる備蓄物資を補完するため、備蓄・調達を行います。南海トラフ地震等の大規模災害に備え、三重県地震被害想定結果における過去最大クラスの地震での想定避難所避難者約15,000人の3日分の食料、飲料水を志摩市備蓄計画に基づいて購入します。 【購入内容】 アルファ化米(アレルギー対応含む)、ビスケット・クラッカー等類(アレルギー対応含む)、乳児用液体ミルク、育児用調製粉乳(アレルギー対応)、飲料水	防災 減災	P177	地域防災室 (防災危機管理室)
25		避難所運営用品 購入事業	13,177	志摩市備蓄計画に基づき、円滑な避難所運営が行えるよう、発災から3日間を想定した公助による備蓄・調達を進めるほか、新型コロナウイルス等感染症対策として、避難所生活用ワンタッチテントの購入、要配慮者対応にむけた資機材を購入し備蓄します。 【購入内容】 排便処理セット、災害備蓄用トイレ用ペーパー、避難所生活用間仕切り、トイレ・更衣室用ワンタッチテント、避難所生活用ワンタッチテントなど	防災 減災 コロナ 対策	P177	地域防災室 (防災危機管理室)
26	◎	災害時監視用ライブ カメラ整備事業	9,279	南海トラフ地震など大規模災害への備えを強化するため、災害発生状況の確認や被災規模の把握を安全かつ迅速に実施するため、市内7箇所にライブカメラの整備を行います。 【設置予定地区】 海岸(津波)監視：大王町波切、志摩町片田、和具、越賀、御座内水汜瀬監視：阿児町神明、磯部町下之郷	防災 減災	P177	地域防災室 (防災危機管理室)
27	○	津波避難対策施設 整備事業	240,371	南海トラフ地震における津波避難対策として、志摩市津波避難計画に基づく特定避難困難地域の解消のため、地域と協働して、津波避難タワー建設や避難ルート上にある橋梁の耐震補強等を進めます。 【主な事業内容】 ・津波避難タワー建築工事 畔名地区 ・津波避難タワー建設工事実施設計業務 国府地区 ・津波避難タワー建設用地測量業務及び建設用地購入 甲賀北・片田地区	防災 減災	P179	地域防災室 (防災危機管理室)
28	◎	防災道の駅整備事業	4,456	道の駅「伊勢志摩」が国土交通省から「防災道の駅」として選定を受けたことに伴い、災害時における消防・自衛隊・警察といった関係機関の広域応援を円滑に受入れる活動拠点としての機能を強化し、効果的な被災者支援につなげるため、施設及び設備の整備を行います。 【主な事業内容】 ・防災倉庫整備に係る実施設計及び調査等	防災 減災	P179	地域防災室 (防災危機管理室)
29		スクールバス運行管理 事業 (スクールバス増便)	92,312 (12,488)	学校再編により閉校となった校区からの通学者を対象に運行しているスクールバスについて、新型コロナウイルス感染症対策として密集を避けるため、1台増便します。 【東海小学校・東海中学校スクールバス運行管理委託料】 1台増便分経費：12,488千円	コロナ 対策	P183	学校教育課

3. 産業が元気なまちづくり

No.	新設	事業名	事業費 (千円)	事業概要	重点項目	予算書 ページ	担当部署
1		農業の担い手受け 入れ推進事業	8,831	農業の担い手を確保・育成するため、地域おこし協力隊制度を活用し、農産物の生産を担う意欲ある若者の受け入れを進めます。 また、隊員が生産技術を得し、農作業の実体験や地域の特産物の情報を発信することにより、特産物の魅力向上と担い手の増加を図ります。 令和4年度は、志摩ブランドにも認定されているJA特別栽培米「珠光」の栽培研修を受ける隊員の活動を支援するとともに、志摩市の特産物である「きんこ」「いちご(レッドパール)」を生産する隊員1人を配置し、担い手の確保に努めます。	産業 復活	P127	農林課
2		6次産業化推進事業	1,618	志摩市6次産業化支援事業制度に基づき、一次生産者に対するサポート体制による相談支援をはじめ、加工・販売等に要する経費にかかる財政的支援など、様々な角度から6次産業化への取組を支援します。 【補助制度の内容】 ・対象経費：機器購入、パッケージ作成、試験製造等の 経費等 ・補助額：対象経費の1/2以内(上限1,000千円)	産業 復活	P127	農林課
3	○	地産地消産地化 推進事業	3,050	地域の農業の特色である少量多品目栽培や地産地消を推進するため、伊勢農業協同組合が実施する直売所等の充実や栽培指導に関する取組を支援します。 とりわけ、近年、大きな課題となっている農地の荒廃、担い手不足等の解決を図るため、三重県農業研究所に農地の有効利用に関するスマート化技術の開発研究を委託し、志摩市の気候風土にあった持続可能で効果的な対策の実証を行います。	産業 復活	P129	農林課
4		農業生産者育成事業	4,850	農業生産者の生産性の向上と担い手の確保・育成を目的に、農業生産者の取組に対して補助を行います。 【補助制度の内容】 ○農業生産者育成支援対策助成金 ビニールハウスの新設・改修等に対して、経費の1/2以内を助成(上限 新設：150千円 改修等：100千円) 農機具の購入に対して、経費の1/2以内を助成 (上限：新品150千円 中古品(耐用年数の範囲)100千円) ○認定農業者等営農継続支援対策助成金 認定農業者に対して、機械設備の購入等の経費の1/3以内を助成(上限1,000千円) ○耕作放棄地再生支援対策助成金 耕作放棄地の再生に必要な経費の1/2以内を助成 (上限150千円)	産業 復活	P129	農林課
5		獣害対策事業	28,989	野生鳥獣による農林産物や生活への被害を低減し、捕獲した鳥獣の有効な利活用を検討・推進することで地域の安全確保と経済循環を図ることを目的に、獣害対策事業を実施します。 【主な事業内容】 ・志摩市猟友会への有害鳥獣捕獲許可、有害鳥獣捕獲業務委託 ・農地に設置する防護柵購入費用及び地域で取り組む獣害対策活動への支援	産業 復活	P133	農林課
6	○	水産業の担い手 受け入れ推進事業	1,857	令和5年度からの地域おこし協力隊員の任用に向け、令和4年度に受け入れ先等の確定を進めます。また、新規就業に必要となる漁船や漁業資材等(漁網、漁具、ナル、パール、ウェットスーツ等)の購入費用の一部を補助します。	産業 復活	P135	水産課
7		伊勢志摩の真珠 PR事業	1,723	伊勢志摩の真珠産業の活性化を図るため、産学官が連携して、広く市内外にその魅力を発信し、販路拡大や新たな市場獲得につなげます。 ・大阪市内での物産展(真珠アクセサリ、海産物販売等の実施) - 加工体験ブース等の設置	産業 復活	P137	水産課
8		真珠養殖経営安定化 支援事業	9,527	大量へい死による被害を受けた真珠養殖業者において、制度資金(三重県漁業近代化資金、三重県漁業経営維持安定資金、農林漁業セーフティネット資金)を利用して資金を調達した人に対し、借入に伴う金利や保証料を三重県と志摩市で負担し、無利子化及び保証料の無償化を行うことで経営の安定を図ります。 また、母貝不足を緩和するため増加が見込まれる稚貝購入費の補助を行い、漁業経営の安定と事業継続意欲の向上を図ります。	産業 復活	P137	水産課

No.	新設	事業名	事業費 (千円)	事業概要	重点項目	予算書 ページ	担当部署
9	○	漁場環境調査事業	4,797	志摩市沿岸域を取り巻く漁場環境の変化の要因を研究し、効果的な対策に繋げるため、三重県水産研究所と連携して、海洋データの把握・分析、藻場状況の調査、漁業への影響評価等を進めます。また、あおさの養殖技術の高度化、食害対策の検証等にも継続して取り組みます。 【主な事業】 ・英虞湾・的矢湾における環境モニタリング調査業務 ・沿岸域藻場状況調査及び養殖技術開発業務 ・潜水調査等業務	産業 復活	P137	水産課
10		水産振興補助金 (漁業共済加入 補助金)	21,709 (15,737)	新型コロナウイルス感染症の影響による魚価安や、磯焼け等漁場環境の変化による漁業収入の減少を補填する漁業共済への加入を促進するため、新規・継続加入する漁業者を対象に、共済掛金の一部を補助します。	産業 復活	P137	水産課
11	◎	水産振興補助金 (マガキ稚貝購入 補助金)	21,709 (4,000)	大量へい死による養殖業者の経済的負担を軽減し、漁業経営の安定と事業継続意欲の向上を図ることを目的に、マガキ稚貝購入費に対し補助金を交付します。	産業 復活	P137	水産課
12	◎	磯焼け対策事業	5,793	磯焼けの原因の一つと考えられる食害生物(ウニ類やブダイ、アイゴ等魚類)の漁業者による駆除及び2漁場(御座・浜島)における食害生物の分布調査を実施します。また、漁業者自らが実施する藻場造成事業や磯根資源管理育成事業に対して助成金を支給します。	産業 復活	P137	水産課
13		種苗放流事業	11,920	アワビ、マダイ、クルマエビ等の資源増大を目指し、安定した漁獲量の確保と資源管理意識の向上を図るため、三重外湾漁協及び鳥羽磯部漁協等が行う種苗放流事業に対して補助を行います。アワビについては重点魚種と位置づけ、補助分とは別に放流用のアワビ種苗を放流実績のある地区に無償配布を行うことにより、漁獲量の向上支援を行います。	産業 復活	P137	水産課
14	○	水産物供給基盤 機能保全事業	9,742	老朽化が進んでいる各市営漁港で、健全度の低い施設について、機能保全のための対策を進めます。 【主な事業内容】 ・御座漁港 対象施設の測量業務及び一部施設の実施設計業務 ・間崎漁港 対象施設の測量業務		P139	水産課
15		中小企業支援事業	3,840	地域経済の活性化を図るため、経営課題の解決に向けて取り組む市内中小企業者等の支援を行います。 【補助制度の内容】 ○小規模事業者経営改善資金等利子補給補助金 日本政策金融公庫の経営改善貸付及び生活衛生改善貸付に係る利子の補給 ○三重県版経営向上計画実施支援補助金 経営課題の解決に向けた計画の実施に必要な経費の一部を補助	産業 復活	P143	商工課
16	◎	志摩市を元気にする 創業支援事業 (買い物利便性向上 事業)	10,852 (6,000)	買い物弱者の買い物機会の確保及び市内の消費拡大を図るため、買い物の利便性向上につながる事業を新たに又は拡大により実施する者に対しその経費の一部を補助します。 【補助制度の内容】 ○開業費等補助金 対象経費：車両購入や備品購入費等事業実施に係る経費 ○運営費補助金 開設費等補助金の交付を受けた事業者を対象とし、運営に係る維持費等	産業 復活	P143	商工課
17		企業誘致推進事業	1,500	企業等が取り組むワークライフバランスの充実及び多様な働き方の促進並びに地域経済の発展と地域産業の振興を図るため、市内のサテライトオフィス等に新たに進出する企業等に対し、その費用の一部を補助します。 【補助制度の内容】 ○サテライトオフィス開設経費補助金 対象経費：通信機能整備費、賃借料、事務機器等購入費等	産業 復活	P143	商工課
18	◎	地域ブランド事業 (地域ブランド戦略事 業)	9,790 (8,732)	志摩の真珠が幅広いシーンや年代で親しまれ、その魅力が再認識されるよう、特産品プロモーションを行う民間企業と真珠製品を取り扱う事業者のコラボレートや新しい監修商品の創出を支援します。	産業 復活	P143	商工課

No.	新設	事業名	事業費 (千円)	事業概要	重点項目	予算書 ページ	担当部署
19		就業支援事業	6,806	市内で働きたいと考える若者を増やすとともに、安定した雇用の受け皿を整え、新卒者はもとよりリターン者を増やすための事業を実施します。 【主な事業内容】 ○若手就業マッチング支援事業委託料 大学生等を対象に、市内中小企業見学バスツアーを実施し、市内企業を知る機会を創出し、新卒者等の地元就職の推進を図ります。 ○新卒者雇用促進事業助成金 新卒者の雇用の促進と市内の事業者の人材確保の支援を図るため、新卒者を6か月以上正規雇用した事業者及び3年以上正規雇用した事業者に対し、助成金を交付します。	産業復活	P143	商工課
20	○	新たな旅のスタイル促進事業	55,250	新しい生活様式により求められる「新たな旅のスタイル」を踏まえ、志摩市特有の観光資源を活用した観光プログラムの企画、造成と情報発信等を実施し、滞在の長期化・分散化、観光周遊の促進を図り、観光客の誘致、観光消費額の増加を促進します。 【事業内容】 ○ワーケーション推進事業委託料 日本航空との連携により、市内の宿泊施設を利用したワーケーション旅行商品の造成販売 ○ニューノーマルに対応した観光地の環境整備事業委託料 E-バイクなどの新型モビリティの活用や、観光ガイドブック等のデジタル化を実施 ○市内観光周遊促進事業委託料 市内観光の周遊促進を目的に鵜方駅と横山展望台の区間に利用できるタクシー料金割引券を配布 ○しまの旬の食と鉄道の旅応援事業負担金 地域食材の消費と公共交通機関の利用を回復させるため、鉄道事業者との連携による志摩の旬の食材を組み入れた鉄道旅行商品の造成販売 ○鉄道利用促進事業負担金 鉄道の利用を促進するため、市内の駅（五知駅から賢島駅）を発着する企画列車を運行するとともに、企画列車と連携した集客イベントの開催	産業復活	P145	観光課
21	○	教育旅行満足度向上事業	7,500	志摩市を訪れた教育旅行団体に対して、継続して選ばれる旅行先となり、また、アフターコロナを見据えた新たな教育旅行団体を獲得するため、自然豊かな志摩の風景を活かしたドローンによる記念写真撮影等、旅行満足度向上のための取り組みを行う他、旅行会社から学校等に志摩市を目的地とした旅行提案が行われるための取り組みを実施します。	産業復活	P145	観光課
22	○	学生合宿誘致事業	7,438	志摩市に学生合宿を誘致し、市内の観光消費額の増加を図るため、市内宿泊施設を利用する学生団体に対し、宿泊に要する経費の一部を補助します。 また、学生合宿の更なる誘致を推進するため、関西圏や中部圏の大学に対するセールス活動や、大学内で幅広い周知を図るため、広告媒体(食堂トレイへのステッカー広告添付等)を活用した新規のPRなど、学生合宿のより積極的な誘致活動を実施します。 【補助制度の内容】 ○学生合宿誘致補助金 合宿の実施にあたり市内宿泊施設を利用する5人以上の学生団体に対して、1人泊あたり2千円を補助(上限150千円)	産業復活	P145	観光課
23	◎	広域連携観光活性化推進事業	33,300	伊勢志摩地域を中心とした官民広域連携により、スケールメリットを活かした効果的な観光誘客及び観光周遊の促進を図り、広域観光の活性化を推進します。 【主な事業内容】 ○旅行消費拡大事業負担金 広域観光圏として観光資源や加工品といった特産物等を共有し、循環させてきた地域特性を活かし、伊勢市、鳥羽市、志摩市、南伊勢町による旅行消費拡大事業を実施 ○広域連携周遊促進業務委託料 三重県や伊勢志摩の自治体と連携し、人気キャラクターを活用した周遊観光の促進と市内主要駅のキャラクター装飾	産業復活	P145	観光課

No.	新設	事業名	事業費 (千円)	事業概要	重点項目	予算書 ページ	担当部署
24	◎	地域観光活性化 推進事業	7,200	市内にある既存の観光資源を各地域に関係する市民・事業者等と協働して、磨き上げを行うとともに、新たな観光資源の掘り起こしを行い、様々な掛け合わせによる新たな価値観を見出し、地域観光の活性化を推進します。 【主な事業内容】 ○大王崎周辺地区観光活性化事業負担金 大王崎周辺地区における新たな手法による販売促進や観光消費拡大を図るための観光活性化事業を実施 ○インフラツーリズム推進事業委託料 英虞湾内の大橋など、豊かな自然と特徴ある構造物が融合した魅力的でダイナミックな景観を、インフラツーリズムとして観光活用するための事業を実施	産業 復活	P147	観光課
25	○	創造の森横山整備 事業	7,287	環境省の国立公園満喫プロジェクトを推進するための伊勢志摩国立公園ステップアッププログラムにおいて重点取組地域のひとつに選定されている横山園地整備の一環として、創造の森横山を整備し、訪問者に対する上質な利用環境を提供します。 令和4年度は、駐車区画の増設工事及び遊歩道の一部に木製デッキを整備します。 【事業内容】 - 駐車区画増設工事 - 遊歩道整備工事	産業 復活	P151	観光課
26		公園景観環境保全 事業	3,204	伊勢志摩国立公園利用増進施策の一環となる景観改善の取組として、崎山公園や金比羅山などの国立公園利用拠点において眺望の妨げとなっている枯松や雑木などの伐採を実施します。 【実施箇所】 八幡さん公園、崎山公園、金比羅山展望台	産業 復活	P151	観光課

4. 誰もが健やかで助け合うまちづくり

No.	新設	事業名	事業費 (千円)	事業概要	重点項目	予算書 ページ	担当部署
1	◎	地域福祉推進事業 (重層的支援体制整備事業)	20,314	複雑化・多様化した相談や支援ニーズに対応し、包括的な福祉サービスを提供するため、令和4年度から新たに国の交付金を活用し、重層的支援体制整備事業として、下記事業を実施します。 【事業内容】 ○多機関協働事業 相談対応職員のアセスメント能力の向上を図るとともに、包括的な支援体制を強化し、伴走支援を実施 ○地域力活性化支援事業 これまでの地域のつながりを基礎に、地域資源を活かした新たなつながりを目指した取組を実施 ○参加支援事業 引きこもり状態にある者や多様で複合的な課題を抱えた者などに対する社会参加に向けた包括的かつ継続的な支援の実施		P79	地域福祉課
2		出産祝金支給事業	26,410	子育て世帯の経済的負担の軽減を図り、子どもを産み育てやすい環境を整えるため、令和3年度に創設した出産祝金事業を継続し、第2子：200千円、第3子以降：300千円を出産祝金として支給します。	子育て環境	P95	こども家庭課
3	◎	志摩放課後児童クラブ移転事業	9,850	子どもの放課後の居場所づくり、健全育成を図るために、志摩放課後児童クラブを志摩小学校の余裕教室に移転し、児童が安全・安心に過ごせる室内環境を整えるための改修工事を行います。 【事業内容】 空調機器の設置、床改修、壁天井塗装改修、照明器具のLED化等	子育て環境	P99	こども家庭課
4	○	保育所施設整備事業	50,835	就学前の子どもの保育の充実を図るため、経年劣化が進んでいる安乗保育所の施設や設備を改修します。 【事業内容】 外壁改修、屋根防水改修、照明器具のLED化、保育室内装改修、建具改修、空調機器の更新等	子育て環境	P103	こども家庭課
5	○	不妊治療費助成事業	2,440	少子化対策の一環として、不妊治療費及び不育症治療費の助成を行います。令和4年度から保険適用になる一部の不妊治療費を助成し、経済的負担の軽減を図ることにより、治療の継続を支援します。 【事業内容】 ＜不妊治療サポート事業＞ ・対象治療 ①特定不妊治療 ②一般不妊治療 ・助成額 自己負担額の全額又は一部助成、上限額100千円	子育て環境	P111	健康推進課
6	◎	健康づくり運動推進事業	18,840	市内成人の健康の保持・増進、生活習慣病の予防及び改善、高齢者のフレイル予防等の運動、幼稚園児から小学生の運動など、健康・体力づくりのために定期的に運動する人の増加及び運動習慣の定着化に向けた事業を実施します。 【事業内容】 (1)成人の健康増進事業 (2)介護予防事業 (3)子どもの健康増進事業 (4)事業評価、効果分析		P113	健康推進課

5. 人と文化を育むまちづくり

No.	新設	事業名	事業費 (千円)	事業概要	重点項目	予算書 ページ	担当部署
1		海外留学応援奨学金給付事業	3,000	県立志摩高等学校、県立水産高等学校が行う国際交流事業に参加する生徒に対して、渡航等にかかる費用の一部を奨学金として給付します。		P183	教育総務課
2		中学生海外派遣事業	6,139	世界でも地域でも活躍できる人材を育成することを目的に、事前学習を重ね、市内中学生をバオオへ派遣します。 ・訪問中は志摩市のPRを行い、同世代の生徒をはじめ現地の方々との友好関係や絆を深めます。 ・帰国後は事後学習として、海外派遣の経験や成果をまとめ発表します。		P183	学校教育課
3		未来といのちの特別授業開催事業	3,046	未来といのちの特別授業として次の2事業を実施します。 【事業内容】 ○夢の教室実施事業 トップアスリートを講師に迎え、体験授業や講話を実施。 ○志摩市防災学習事業 防災学習の充実を図るため、児童生徒による防災袋作りの授業を中心に事業を展開します。また、教職員を対象に研修の機会をつくります。 なお、本事業は令和3年度から3年間かけて市内全小中学校で実施する計画。	防災 減災	P185	学校教育課
4	○	志摩中学校大規模改造事業	202,847	老朽化の著しい志摩中学校の大規模改造工事を行い、教育環境の改善を図ります。 令和3年度の志摩中学校大規模改造工事（Ⅰ期・屋内運動場）に引き続き、志摩中学校大規模改造工事（Ⅱ期・校舎、平成2年築、RC造3階建4,998㎡）の大規模改造工事を行います。 【主な事業内容】 建築工事・・・外壁・屋根改修、便所改修、放送設備改修、給排水衛生設備改修、電気設備改修 等		P195	教育総務課
5		ホストタウン事業	7,024	トライアスロンスペイン代表チームを招へいして、スポーツ、文化を通じた相互交流を深め、グローバル化、共生社会の実現を推進します。		P211	生涯学習 スポーツ課
6	◎	磯部ふれあい公園施設改修事業	636,653	スポーツを活用した地域コミュニティの形成やスポーツツーリズムによる交流人口の拡大、防災機能の更なる向上に向け、公園施設の大規模改修・長寿命化対策を実施します。 【主な事業内容】 建築工事・・・屋上及び屋根の防水改修、体育館床・天井・外壁の全面改修、トイレUD改修、テニスコート改修、多目的広場バックネット改修 等		P213	生涯学習 スポーツ課
7	◎	学校給食センター管理運営費（記憶に残る給食事業）	247,352 (6,000)	市内で生産される食材を使った献立を毎月一回提供している「志摩給食」のうち、年3回程度を「記憶に残る給食」として自慢の食材を給食に加え、市の魅力と生産者への感謝の気持ちを育む、志摩市ならではの食育を推進します。	子育て 環境	P215	教育総務課 学校給食 センター

6. 市民のために市民と築くまちづくり

No.	新設	事業名	事業費 (千円)	事業概要	重点項目	予算書 ページ	担当部署
1		IJUターン促進のための奨学金返済補助事業	4,000	日本学生支援機構又は地方公共団体が運営する奨学金の貸与を受けて大学等を卒業した市内に在住等、一定の条件を満たす者に対し、前年度に返済した奨学金の1/2(上限200千円)を補助します。 【補助制度の内容】 ・対象奨学金 日本学生支援機構、地方公共団体 ・補助額 前年度返済額の1/2(上限200千円)		P53	総合政策課
2	○	若者の集いと出会いの支援事業	1,671	若者の出会いや地域の魅力を若者が再発見する機会の創出を促すため、市内で開催される若者が集まるイベントに要する費用の一部を補助します。また、結婚を希望する若者の結婚支援を目的としたイベントを開催します。	子育て環境	P53	総合政策課
3		若者世代の移住促進事業	3,950	若者や子育て世帯の移住者に対し、市が定める一定の要件を満たした場合に家賃の一部を補助し、若者世代の移住を促進します。 【補助制度の内容】 ・補助金 家賃の1/2(上限20千円/月) ・期間 移住から1年間(一次産業に就業した場合は3年間)	子育て環境	P53	総合政策課
4		離島活性化推進事業	3,419	人口減少や高齢化の進行が著しい渡鹿野島において、地域おこし協力隊制度を活用して協力隊員を受け入れ、地域力の維持・強化に取り組めます。都市地域等からの移住者である協力隊員が、斬新な視点で島の資源を活用して島の活性化を図り、あわせて島の情報発信を担うとともに、協力隊員の島への定住による人口の増加を図ります。		P53	総合政策課
5		ふるさと応援寄附金事業	922,507	志摩市ふるさと応援寄附金条例に基づいて、全国から寄せられた寄附金で基金を設置し、地域振興及び地域資源の保全等に資する事業を実施するために運用しています。 ふるさと納税の仕組みを活用して、地域の特産品等を返礼品として贈ることで、志摩市のPRや地域経済の活性化を進めています。 ・令和4年度ふるさと応援寄附金見込額 650,000千円		P53	総合政策課
6	○	SDGsプラットフォーム事業	334	シマシSDGsパートナーズ等と連携して、自律的好循環の形成に向けた集いの場づくり、情報発信に取り組めます。		P55	SDGs未来都市推進室 (総合政策課)
7	○	SDGs啓発・情報発信事業	1,247	市民一人ひとりがのSDGsに関する理解を深め、取組を実践できるよう、周知啓発、情報発信に取り組めます。 【主な事業内容】 ○SDGs周知啓発事業 広報誌・イベント等による啓発活動の実施など 環境省が推進する全国共通の環境ポイント制度の活用 ○SDGs情報発信事業 市内外で開催されるイベント等での情報発信等		P55	SDGs未来都市推進室 (総合政策課)
8	○	地域課題の解決(支所機能拡充)	5,000	各支所が地域の多様な主体と協働して地域課題の解決に取り組めます。		P57	人権市民協働課・各支所
9	○	志摩地区コミュニティ施設整備事業	10,341	志摩市公共施設等総合管理計画に基づいて、志摩町越賀地区にある3施設を複合・多機能化した施設を高台(旧越賀小学校用地)に建設するための実施設計業務を行います。 これらの施設は全て津波浸水想定区域内に立地しており、施設の安全性評価も低いため、新施設は地域のコミュニティ活動の拠点と災害時の避難所としての機能を備えたものとします。 【既存施設概要】 ○越賀地区多目的集会施設(市民文化系施設 集会施設) 昭和60年度建築 鉄筋コンクリート造2階建 ○志摩方面隊第5分団詰所(行政系施設 消防施設) 昭和54年度建築 鉄筋コンクリート造2階建 ○越賀老人憩の家(保健・福祉施設 高齢者福祉施設) 建築年度不明 木造平屋建	防災減災	P61	志摩支所

No.	新設	事業名	事業費 (千円)	事業概要	重点項目	予算書 ページ	担当部署
10	○	地域活性化起業人 交流プログラム事業	5,600 16,800	三大都市圏に所在する民間企業等の社員が、そのノウハウや知見・ネットワークを活かしながら一定期間、地方自治体において地域活性化に向けた幅広い活動に従事する「地域活性化起業人(企業人材派遣制度)」を活用して、地域課題の解決を目指します。 【交流実績・予定】 ・ICTを活用した市民サービスの向上や各種業務の効率化を進めるための専門的な知識を有する企業人を受入れ予定(新規) ・志摩市のワーケーションの推進や特産品の活用等を目的に、株式会社JALセールスからの派遣を受入れ(継続) ・教育旅行の誘致など、志摩市観光協会において観光誘客業務に従事することを目的に、株式会社近畿日本ツーリストからの派遣を受入れ(継続) ・志摩市観光戦略の立案、各種観光施策を実行するため、専門的な知識を有する起業人を受入れ予定(新規)		P63 P147	総合政策課 (スマート改革・ 資産経営課) 観光課
11	○	農道・水路等維持 管理費	20,517	農道・水路等の機能維持及び交通安全確保のため、維持工事、草刈、側溝清掃等の管理を行います。 令和4年度は、市道と接続し交通量も多い立神農免道路線の除草回数を1回から3回へと増やす予定。		P131	農林課
12	○	道路除草防草経費	58,340	歩行者の安全確保、車両運転手に対して安全運転のための視距を確保するため、市道等除草及び特に要望の多い箇所について防草シート等を施工し、効果的な防草対策を実施すると共に、計画的な道路枝打ち及び伐採を行います。 令和4年度は、地区要望等を踏まえて一部除草回数を2回から3回へと増やす予定。		P157	建設整備課
13		移住促進空き家改 修支援事業	4,000	移住・定住の推進に向けて、市外からの移住者が市内に存在する空き住宅・空き建築物を、住宅(店舗併用住宅等を含む)として使用するために必要となる改修工事費用について補助します。 【補助制度の内容】 改修工事に要する費用(消費税等を含む)の2/3に相当する額(上限1,000千円)		P161	営繕室